

ごみ減量トレンディ



未来のための小さな工夫

【表紙】

ミックス古紙等の分別を推進するため、
ごみ減量アドバイザーと市が協働し、
ごみ集積所で分別啓発活動を行いました。

第41号
2024.3.15

ミックス古紙を分別

資源古紙

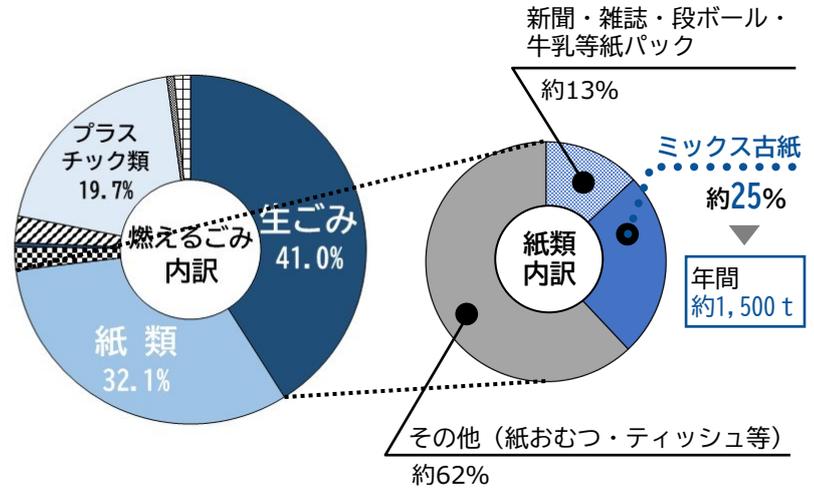
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ミックス古紙の現状

市内のごみ集積所に出された燃えるごみのうち、約32%は「紙類」と推計されています。この紙類のうち、約25%は「ミックス古紙」です。

もし、これらを燃やさずに、リサイクルができた場合、年間約1,500トンの燃えるごみが減り、最終処分場へ埋め立てる灰の量やCO2排出量の削減に繋がるとともに、年間約3,000万円の市への収入（古紙業者売却金額）があったことになります。



ミックス古紙の出し方

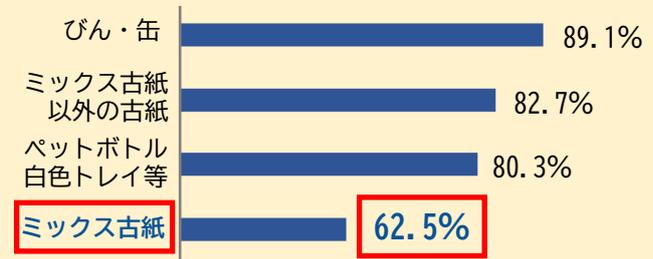
ミックス古紙は、「紙袋」や「紙箱」のほか、市指定ごみ袋等の「ビニール袋」に入れて出すことができます。

収集日は、燃えるごみの日とは異なり、月に2回の「資源古紙」の収集日です。



分別への取り組みの比較 (令和5年度市民意識調査)

資源の分別状況を比較してみました。ミックス古紙の分別がまだまだ進んでいないことが分かります。



分別のための小さな工夫

私たちの使っている資源は有限です。しっかりと分別して、リサイクルを進めることで多くの資源を未来に残すことができます。

特に、燃えるごみに出されやすいミックス古紙の分別は、ごみの減量を進める上で避けて通れないものです。

まずは、小さな工夫の実践で、分別・リサイクルの一步を踏み出してみましょう。



▲ミックス古紙分別の小さな工夫 (例)

資源古紙のゆくえ

資源古紙は分別されれば、以下のような紙製品に生まれ変わります。「紙は燃えるから」と燃えるごみに出してしまうことは、本当にもったいないことです。



CASE ① 見晴台自治会（環境美化部）

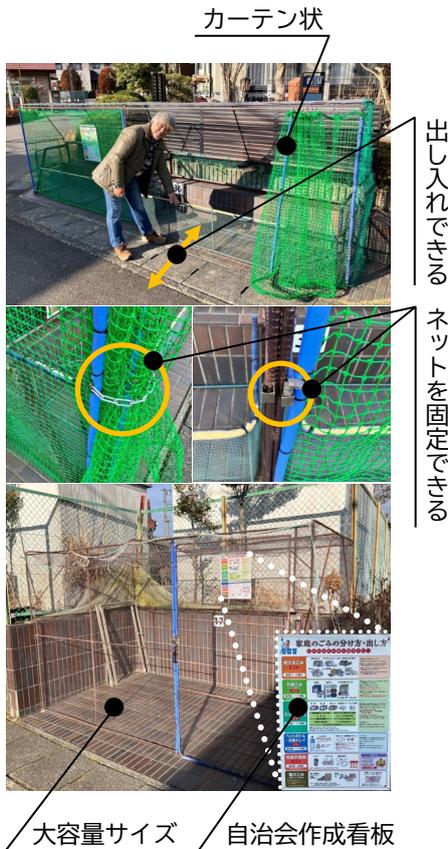
ごみ集積所の清潔さは、地域で護っています



2016年度から「環境美化部」の部長として、ごみ集積所（36箇所）等の全般的な管理をしていますが、当初はカラスの被害が多く、困っていました。

そこで、カラスの対策として、カーゴ型のごみ集積所を設置しました。実験的に2箇所の設置から始め、周辺住民に大きさや使いやすさをヒアリングした上で、全てのごみ集積所に設置していきました。これにより、カラスの被害を無くすることができました。

また、ごみ集積所の管理は、各ごみ集積所の近隣住民からなる「護美（ごみ）グループ」という自治会とは異なる団体に管理し、清掃活動を当番で行っています。住民の意識も醸成され、清潔さが保たれていると感じています。



ごみ収集作業員の皆さんに聞いた“美しいごみ集積所”を管理する皆さんにインタビューしました！

**カラス被害から
ごみ集積所を護る**



CASE ② 桜ヶ丘町内会（12組）

カラスに荒らされない仕組みを作っています



カラスは、ごみ袋がネットから出ていたり、ネットに隙間があると、すぐにごみ集積所を荒らしてしまいます。この対策として、主に5つの対策をしました。

- (1) 大きいネットを使用
- (2) フェンスに目の細かいネットを張り付け
- (3) ネットの先端に重しに代わる物干し竿を取り付け
- (4) ネットの取り付け方を工夫※
- (5) ごみの出し方の看板を掲示

※ごみを入れても隙間が少なくする

これらの対策により、カラスの被害は無くなりました。

また、看板の設置により、前日のごみ出しも無くなりました。



清潔に保たれた“美しいごみ集積所”には、地域住民の努力があります。

ごみ集積所の管理を支援

清掃センターでは、自治会・町内会を対象に、ごみ集積所に関して2つの支援をしています。

- ① 防鳥ネットの貸与
- ② 看板の配布（4種類）

※いずれも数に限りがあります



焼けてしまったリサイクル工場の建屋・設備



発火原因となった加熱式タバコ
(リチウムイオン電池内蔵)



リチウムイオン電池で 火災が発生しています

リチウムイオン電池は、強い衝撃が加わると発熱・発火の恐れがあります。清掃センターでも、リチウムイオン電池を原因とする火災が発生しています。

火災の発生により、ごみ処理ができなくなる可能性もありますので、リチウムイオン電池を搭載した家電や電池単体の出し方には、十分な注意が必要です。

リチウムイオン電池の発火イメージ



※写真・画像 出典：(公財)日本容器包装リサイクル協会

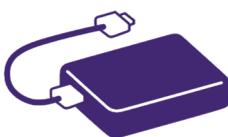
リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例



スマートフォン



ゲーム機



モバイルバッテリー



電動歯ブラシ

電池使用製品の判別方法

「充電できる製品」や「電源に繋がなくても動く・光るなどする製品」は、リチウムイオン電池が使用されている可能性があります。

リチウムイオン電池の出し方

リチウムイオン電池が使用されている製品
(製品から電池を抜いていない状態)



電気シェーバー



電子タバコ



小型家電回収ボックス

リチウムイオン電池単体 (JBRC協力店へ持ち込む)
※市では回収しません



リチウムイオン電池 (単体)



小型充電式電池
リサイクルボックス



JBRC回収
協力店検索

【発行者】〒411-0000 三島市字賀茂之洞4703-94 三島市環境市民部廃棄物対策課(清掃センター)

TEL:055-971-8993 FAX:055-971-8994 E-mail:haitai@city.mishima.shizuoka.jp